

令和5年度 後期 技能検定受検案内

技能五輪全国大会岡山県予選会参加案内

1 受検の流れ	P.1	8 受検資格等に係る資料	P.11
2 受検申請にあたっての変更点及び留意点	P.2	別表1 受検資格一覧表	
3 試験の概要	P.2	別表2 検定職種に関する学科・指導員免許職種一覧表	
4 受検申請の手続	P.3	別表3 免除資格一覧表	
5 実施職種一覧表	P.4	9 受検手数料の額	P.15
6 受検申請書の記入例	P.6	10 よくある質問	P.16
7 受検にあたっての注意事項	P.9	11 技能五輪全国大会岡山県予選会参加案内	P.18
免許、特別教育等が必要な職種（作業）一覧		12 一括納付内訳書	P.19
受検者の所属事業所等で行う実技試験（職種）について		13 技能検定受検案内・受検申請書申込書	P.20
技能検定の準備講習会等について 他			

技能検定は、働くうえで身につける、又は必要とされる技能の習得レベルを国が評価する制度です。技能検定には、技能習得レベルにより特級から3級まであり、特級・1級及び単一等級の合格者には厚生労働大臣から、2級及び3級の合格者には岡山県知事から合格証書が交付され、『技能士』と称することができます。また、岡山県及び岡山県職業能力開発協会では、岡山県職業能力開発促進大会において成績優秀者を表彰しています。

1 受検の流れ

受検申請 受付期間	10月2日（月）～10月13日（金）※当日消印有効 ※受検申請書は、簡易書留による郵送に限り受付します。 ※受検申請受付期間前に到着した受検申請書及び受検申請受付期間後の消印のある受検申請書については、受付できません。
実技試験問題 及び 受検票の送付	11月27日（月） 実技試験問題及び受検票を宅配便により受検者の自宅に順次送付します。 ※一部の学生に対しては、送付方法が異なる場合があります。 ※一部職種の製作等作業試験と全職種の計画立案等作業試験・判断等試験は、概要のみが公表されます。 ※受検票は、学科試験及び実技試験の受検の際や各種お問い合わせの際に必要です。合格発表時まで受検者が大切に保管してください。 ※実技試験問題及び受検票は、再発行できません。
学科試験	令和6年1月21日（日）、1月28日（日）、1月31日（水） 2月4日（日）のいずれかの日 ※全国統一実施日となります。詳しくは実施職種一覧表（4・5ページ）をご確認ください。
実技試験	12月4日（月）～令和6年2月11日（日） ※全国統一実施日又は当協会が指定する日で実施します。詳しくは実施職種一覧表（4・5ページ）をご確認ください。
合格発表	令和6年3月8日（金） ※岡山県産業労働部労働雇用政策課のホームページに合格者の受検番号を掲載します。 ※当協会ホームページに掲載しているバナーからもご確認ください。



2 受検申請にあたっての変更点及び留意点

- 実技試験問題の概要は、当協会のホームページによりご確認ください。
- 旧様式の受検申請書は使用できませんので、必ず「技能検定受検申請書」を用いて受検申請してください。
- 職種（作業）によっては、試験会場や設備等の都合で申請期間中でも受付を早期に締め切ることがあります。なお、県内在住の受検者を優先受付とし、県外在住の方は受検申請受付期間終了後に受検定員に空きがある場合に限り受検可能です。申請期間中の受付状況についてお問い合わせいただいても、お答えできません。また、著しく受検者が少ないときは、試験を実施できないこともありますのであらかじめご了承ください。
- 試験日は、試験問題公開日以降に受検票の発送をもってお知らせします。なお、受検票で通知された試験日の都合が悪く、受検できない場合であっても変更対応はできません。
- 障害者の方（視覚、聴覚、言語、肢体不自由等）は、受検申請前に当協会へご相談ください。
- 受検申請に関する情報、試験中止等の情報については当協会ホームページへ随時掲載いたします。

3 試験の概要

学科試験

- 試験日程は実施職種一覧表（4・5ページ）でご確認ください。
- 試験日、試験会場、集合時間については、11月27日（月）以降受検票により通知します。
※受検者の都合による試験会場の変更はできません。

実技試験

- 試験日程は実施職種一覧表（4・5ページ）でご確認ください。
- 試験日、試験会場、集合時間については、11月27日（月）以降受検票により通知します。
- 実技試験問題については、11月27日（月）以降に受検票とあわせて公表します。
※受検者の都合による試験日時、試験会場の変更はできません。
※一部の作業については、概要のみ公表されます。
※天災等により試験日時等を変更する場合は、当協会ホームページ等にてお知らせします。
※実技試験には、製作等作業試験、計画立案等作業試験、判断等試験があります。複数設定されている作業については、全て受検しなければ実技試験を受検したことになりませんので、受検票をお確かめください。

合格発表

合格発表日 令和6年3月8日（金）

- 岡山県産業労働部労働雇用政策課のホームページに合格者の受検番号が掲載されます。学科試験又は実技試験のいずれかに合格した方及び不合格の方の受検番号は掲載されません。
- 試験結果の内容についてお答えすることはできません。

学科試験及び実技試験の両方に合格した方

合格発表日以降に岡山県から「技能検定合格証書」と「技能士章」が交付されます。

学科試験又は実技試験のいずれかに合格した方

合格発表日以降に当協会から「学科試験又は実技試験合格通知」を発送します。

受検した全ての試験が不合格となった方

不合格通知は発送しません。

試験結果の本人への提供

この試験の結果については、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）第69条第2項第1号の規定により、本人に提供することができます。

提供を希望される場合は、**受検者本人**が、受検票及び本人であることを証明する書類（運転免許証、パスポート等）を持参の上、次の場所に直接お越しください。

なお、電話、はがき及び電子メール等による提供はできません。

また、提供する内容は、受検者本人の実技試験の合計得点及び学科試験の得点のみとなっています。開示方法は口頭による提供となります。

試験	提供内容	提供期間	提供場所
令和5年度後期 技能検定試験	受検者本人の実技試験の合計得点及び学科試験の得点	令和6年3月8日（金）～ 令和6年4月8日（月） <土・日・祝日を除く。> 8:30～17:00 (12:00～13:00を除く。)	岡山県産業労働部労働雇用政策課 岡山市北区内山下二丁目4-6 TEL086-226-7387（直通）

4 受検申請の手続

【封筒記載例】

● 受検申請受付期間

10月2日（月）～10月13日（金）※当日消印有効

※受検申請受付期間前に到着した受検申請書及び受検申請受付期間後の消印のある受検申請書については、受付できません。

● 提出方法

簡易書留郵便に限り受付いたします。

封筒の表に「技能検定受検申請書在中」と朱書きし、郵送してください。

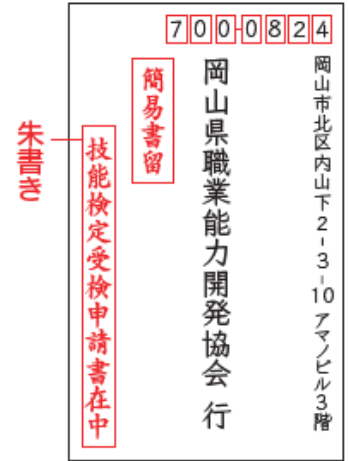
なお、普通郵便、メール便、宅配便等で送付された場合は、一切責任は負いません。

● 提出先

〒700-0824

岡山市北区内山下2-3-10 アマノビル3階
岡山県職業能力開発協会 宛

● 提出書類



技能検定受検申請書 ※旧様式の受検申請書は、使用できません。

受検申請書は、受検者本人が、受検申請書記入例（6～8ページ）を参照し、記入上の注意点をよく読み、記入してください。受検申請書を追加入手したい場合は、技能検定受検案内・受検申請書申込書（20ページ）でお申込み又は配布場所にてご入手ください。なお、送付する場合は、宅配便（着払い）のみとなります。

本人確認書類（写し）※学生は、学校長の証明により、本人確認書類の添付を省略できます。

次のいずれかの写しを申請書に貼り付けてください。

- 運転免許証、マイナンバーカード（個人番号部分は黒塗りすること。）
- 健康保険被保険者証（記号、番号、保険者番号は黒塗りすること。）
- 日本の官公庁が発行した身分証明書
- 生徒手帳、学生証（氏名、生年月日が記載されているもの）
- 特別永住者証明書、在留カード
- 外国政府が発券した旅券（写真欄及び日本国査証欄）

免除資格証明書類（写し）※学科試験・実技試験の免除を申請する方のみ

学科試験・実技試験の免除を受けようとする方は、免除資格を証明できる合格通知や合格証書等の写しを必ず添付してください。なお、受検申請書の提出後は、試験の免除資格があることが判明しても、試験の免除は受けられません。

写真

上半身脱帽の写真を用意してください。カラーコピーでも可能ですが、用紙は写真用紙をお使いください。写真の裏面に受検級、受検作業名、氏名を記入し、写真票に貼り付けてください。写真の必要枚数は、写真票⑰（8ページ参照）で確認してください。

振込確認書類の写し

受検申請書の振込確認書類貼付欄⑳（8ページ参照）に、振込日、振込人名、振込金額、振込先が分かる書類の写しを必ず貼付してください。（ネットバンキングの場合は振込結果画面のプリントで可）領収書は発行しておりませんので、原本は大切に保管してください。なお、原本を提出した場合であっても、返却はできません。

一括納付内訳書 ※該当する方のみ

複数名の受検手数料を一括振込される場合は、一括納付内訳書（19ページ）に記入し、振込確認書類の写しを振込確認書類貼付欄に貼付してください。なお、原本を提出した場合であっても、返却はできません。

3級の技能検定の受検資格付与に係る確認書 ※該当する方のみ

検定職種における講習を受講された方（3級のみ）は、「工業高等学校に在学する方等であって、かつ、工業高等学校の教員等による検定職種に係る講習を受講し、当該講習の責任者から受検に際して安全衛生上の問題等がないと判定された方」については、「3級の技能検定の受検資格付与に係る確認書」の提出が必要です。

● 受検手数料の振込先口座

銀行名、支店名（番号） 中国銀行（0168） 県庁支店（107）
預金種別、口座番号 普通預金 1362630
口座名義（カナ） オカヤマケンシヨクギョウノウリヨクカイハツキョウカイ
口座名義 岡山県職業能力開発協会

※振込手数料は、受検申請者の負担となります。

※振込の際に発行される利用明細書、振込金受取書等を領収書の発行に代えさせていただきます。

5 実施職種一覧表

特級

※学科試験 1/28AM、実技試験（計画立案等作業試験）1/28PM に実施します。
 ※特級には作業名及び作業番号がありません。受検申請書の該当箇所は空欄で提出してください。

職種番号	職種名
003	鑄造
005	金属熱処理
006	機械加工
095	非接触除去加工
114	金型製作
007	金属プレス加工
123	工場板金

職種番号	職種名
010	めっき
012	仕上げ
013	機械検査
014	ダイカスト
015	電子機器組立て
016	電気機器組立て
141	半導体製品製造

職種番号	職種名
162	プリント配線板製造
097	自動販売機調整
148	光学機器製造
067	内燃機関組立て
142	空気圧装置組立て
084	油圧装置調整
068	建設機械整備

職種番号	職種名
025	婦人子供服製造
026	紳士服製造
037	プラスチック成形
130	パン製造

1級・2級

※日付の記載のない実技試験（○）の試験日は、受検票で通知します。

職種番号	職種名	作業番号	作業名	学科試験	実技試験			備考
					製作等作業試験	判断等試験	計画立案等作業試験	
114	金型製作	010	プレス金型製作作業	1/28 PM	○	-	-	
123	工場板金	030	機械板金作業	1/28 PM	○	-	-	特
		040	数値制御タレットパンチプレス板金作業	1/28 PM	○	-	-	特
013	機械検査	010	機械検査作業	1/21 AM	○	-	1/21 PM	
184	シーケンス制御	010	シーケンス制御作業	1/21 AM	○	-	1/21 PM	電気機器組立てから独立
141	半導体製品製造	010	集積回路チップ製造作業	2/4 AM	-	1/21	-	
		020	集積回路組立て作業	2/4 AM	-	1/21	-	
097	自動販売機調整	010	自動販売機調整作業	1/28 PM	○	-	-	
142	空気圧装置組立て	010	空気圧装置組立て作業	2/4 PM	-	1/14	1/14 AM	
084	油圧装置調整	010	油圧装置調整作業	1/28 AM	○	-	1/28 PM	
077	農業機械整備	010	農業機械整備作業	1/28 AM	○	-	1/28 PM	
069	冷凍空気調和機器施工	010	冷凍空気調和機器施工作業	1/28 AM	○	-	1/28 PM	免・五
025	婦人子供服製造	020	婦人子供既製服パターンソーキング作業	1/21 AM	○	-	-	事
		030	婦人子供既製服縫製作業	1/21 AM	○	-	1/21 PM ※1級のみ	事
027	和裁	010	和服製作作業	1/28 AM	○	-	-	事
070	帆布製品製造	010	帆布製品製造作業	2/4 AM	○	-	-	
130	パン製造	010	パン製造作業	1/28 PM	○	-	-	
151	菓子製造	010	洋菓子製造作業	2/4 PM	○	-	-	
		020	和菓子製造作業	2/4 PM	○	-	-	事
038	建築大工	010	大工工事作業	2/4 AM	○	-	-	五
039	かわらぶき	010	かわらぶき作業	2/4 AM	○	-	-	
046	配管	010	建築配管作業	1/21 AM	○	-	1/21 PM	五
		020	プラント配管作業 <small>選択課題あり A: 銅管 B: 塩ビ</small>	1/21 AM	○	-	1/21 PM	免・特
118	厨房設備施工	010	厨房設備施工作業	1/28 AM	○	-	1/28 PM ※1級のみ	
074	型枠施工	010	型枠工事作業	1/21 AM	○	-	1/21 PM ※1級のみ	
047	鉄筋施工	010	鉄筋施工図作成作業	2/4 PM	1/14 AM	-	-	
		020	鉄筋組立て作業	2/4 PM	○	-	-	
157	コンクリート圧送施工	010	コンクリート圧送工事作業	2/4 PM	-	1/14 AM	1/14 AM	
086	防水施工	050	塩化ビニル系シート防水工事作業	1/28 AM	○	-	-	
		090	改質アスファルトシート工法防水工事作業	1/28 AM	○	-	-	
143	樹脂接着剤注入施工	010	樹脂接着剤注入工事作業	2/4 AM	○	-	-	
158	カーテンウォール施工	010	金属製カーテンウォール工事作業	1/28 AM	-	1/14	1/14 AM	

注意事項

○ と記載されている試験日については、実技試験実施期間内で当協会が指定する日に行います。詳しくは、受検票をご確認ください。

免・・・免許又は技能講習 特・・・特別教育 の内容については、9ページをご覧ください。

五・・・技能五輪競技職種（予定）です。技能五輪全国大会岡山県予選会に参加希望の方は、当協会に事前に連絡相談した上で申し込みください。詳しくは18ページをご覧ください。

事・・・事業所実施の対象となります。当協会に実施相談を行った上で受検申請を行ってください。詳しくは9ページをご覧ください。

1級・2級 ※日付の記載のない実技試験（○）の試験日は、受検票で通知します。

職種番号	職種名	作業番号	作業名	学科試験	実技試験			備考
					製作等 作業試験	判断等 試験	計画立案等 作業試験	
163	自動ドア施工	010	自動ドア施工作業	2/4 AM				学科のみ実施
050	ガラス施工	010	ガラス工事作業	1/21 AM	○	-	1/21 PM ※1級のみ	
052	機械・プラント製図	010	機械製図手書き作業	1/28 AM	1/21	-	-	事
		015	機械製図CAD作業	1/28 AM	1/21	-	-	五・事
053	電気製図	010	配電盤・制御盤製図作業	2/4 AM	1/21 AM	-	-	
075	金属材料試験	010	機械試験作業	1/21 AM	○	-	1/21 PM	
		020	組織試験作業	1/21 AM	○	-	-	
060	塗装	040	鋼橋塗装作業	2/4 AM	○	-	-	
061	広告美術仕上げ	030	広告面粘着シート仕上げ作業	2/4 PM	○	-	-	
082	義肢・装具製作	010	装具製作作業	2/4 AM	○	-	-	
112	舞台機構調整	010	音響機構調整作業	1/31 AM	○	1/31 PM	-	1級は学科のみ実施

単一等級 ※日付の記載のない実技試験（○）の試験日は、受検票で通知します。

職種番号	職種名	作業番号	作業名	学科試験	実技試験			備考
					製作等 作業試験	判断等 試験	計画立案等 作業試験	
135	製麺	010	機械生麺製造作業 <small>選択課題あり A:うどん B:中華麺</small>	1/28 AM	○	-	-	
136	バルコニー施工	010	金属製バルコニー工事作業	1/28 PM	-	1/14	1/14 AM	

3級 ※日付の記載のない実技試験（○）の試験日は、受検票で通知します。

職種番号	職種名	作業番号	作業名	学科試験	実技試験			備考
					製作等 作業試験	判断等 試験	計画立案等 作業試験	
062	造園	010	造園工事作業	1/28 PM	○	○		事
006	機械加工	010	普通旋盤作業	2/4 AM	○			事
013	機械検査	010	機械検査作業	2/4 PM	○			
015	電子機器組立て	010	電子機器組立て作業	2/4 PM	○			
016	電気機器組立て	030	配電盤・制御盤組立て作業	1/21 AM	○			事
184	シーケンス制御	010	シーケンス制御作業	1/21 AM	○			電気機器組立てから独立
069	冷凍空調調和機器施工	010	冷凍空調調和機器施工作業	1/28 AM	○			
027	和裁	010	和服製作作業	1/28 AM	○			事
124	家具製作	010	家具手加工作業	1/28 PM	○			
037	プラスチック成形	020	射出成形作業	2/4 AM	○			事
038	建築大工	010	大工工事作業	2/4 AM	○			
039	かわらぶき	010	かわらぶき作業	2/4 AM	○			
046	配管	010	建築配管作業	1/21 AM	○			
074	型枠施工	010	型枠工事作業	1/21 AM	○			事
047	鉄筋施工	010	鉄筋施工図作成作業	2/4 PM	1/14 AM			
		020	鉄筋組立て作業	2/4 PM	○			事
052	機械・プラント製図	010	機械製図手書き作業	1/28 AM	1/21			事
		015	機械製図CAD作業	1/28 AM	1/21			事
053	電気製図	010	配電盤・制御盤製図作業	2/4 AM	1/21 AM			
061	広告美術仕上げ	030	広告面粘着シート仕上げ作業	2/4 PM	○			

注意事項

○ と記載されている試験日については、実技試験実施期間内で当協会が指定する日に行います。詳しくは、受検票をご確認ください。

免・・・免許又は技能講習 特・・・特別教育 の内容については、9ページをご覧ください。

五・・・技能五輪競技職種（予定）です。技能五輪全国大会岡山県予選会に参加希望の方は、当協会に事前に連絡相談した上でお申し込みください。詳しくは18ページをご覧ください。

事・・・事業所実施の対象となります。当協会に実施相談を行った上で受検申請を行ってください。詳しくは9ページをご覧ください。

6 受検申請書の記入例

技能検定 受検申請書

岡山県知事様 技能検定を受けたいので申請します。

① 記入日 令和 5 年 10 月 2 日

② 氏名 岡山 耆郎

●受検者情報 ※技能五輪全国大会予選会へ参加される方は、申請前に協会にご相談ください。

※協会使用欄(灰色部分)には何も記入しないこと。

③ 受検級	④ 受検区分	⑤	0 4 6	職種名	配管	受検番号		
特級	A中 (学科受検、実技受検)	作業番号	0 2 0	作業名	プラント配管	選択課題	A ⑥	
1級	AZ (学科受検、実技受検しない)	ふりがな	おかやま いちろう		性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女		
2級	A丙 (学科受検しない、実技受検)	氏名	⑦ 岡山 耆郎 ⑧ ⑨		生年月日	⑩ H 14 年 4 月 2 日生		
3級	B (学科受検、実技免除) ※免除資格要記入				年齢	20 才 ⑪ 歳		
単一等級	C (学科免除、実技受検) ※免除資格要記入							
五輪予選	D (学科免除、実技免除) ※免除資格要記入							
⑩ 減額確認	25歳未満で2級又は3級の実技試験受検手数料の減額を希望する場合は、「減額を希望する」を囲み、雇用主証明欄に証明を受けてください。						<input checked="" type="checkbox"/> 減額を希望する	
⑪ 住所	〒 700 - 0824 建物やマンション名、号室まで記入すること。 岡山 都道府県 岡山 市区町村 北区内山下2-3-10 アマノビル301号室							
⑫ 電話	086 - 225 - xxxxx 携帯電話 080 - 8243 - xxxxx							

●受検資格 ※受検に必要な項目を記入してください。

⑬ 学歴	学校名	岡山技能工業高等学校	所在地	岡山 都道府県	在学期間	元 年 4 月 ~ 4 年 3 月	検定担当者	
	専攻学科	建築科				在学中 <input checked="" type="checkbox"/> 卒業 <input type="checkbox"/> 中退等 <input type="checkbox"/>	電話	- -
訓練歴	種別	普通課程の普通職業訓練 短期課程の普通職業訓練 専門課程の高度職業訓練 応用課程の高度職業訓練 その他				訓練時間	時間以上	
	施設名		所在地		訓練期間	年 月 ~ 年 月	検定担当者	
	訓練科					訓練中 <input checked="" type="checkbox"/> 修了 <input type="checkbox"/> 中退等 <input type="checkbox"/>	電話	- -
職歴	事業所名 ①	(株)岡山技能工作所			職務内容	プラント施設において配管の改修工事を行う		
	所在地	〒 700 - 0824 岡山県岡山市北区内山下2丁目4-6			所属部署	製造2課	検定担当者	技能 一郎
	事業所名 ②				在職期間	4 年 3 月 ~ 年 月	電話	086 - 225 - xxxxx
	事業所名 ③				在職期間	<input checked="" type="checkbox"/> 在職中 <input type="checkbox"/> 退職	経験年数	1 年 7 か月
技能検定合格状況	等級	級	職種名		技能士番号			
	取得地	都道府県	作業名		合格年月日			

●試験の免除 ※受検区分が B C D の方は必ず記入し、証明書等の写しを添付してください。

⑭ 学科試験	免除種類・区分	学科試験合格	<input checked="" type="checkbox"/> 技能検定合格	技能士コース	技能照査合格	職業訓練指導員免許	その他	
	試験・検定・免許等の名称及び科名	配管 (プラント配管作業)				取得番号	第22-2-046-33-9999	
					取得年月日	5 年 3 月 10 日	取得地	岡山 都道府県
実技試験	免除種類・区分	実技試験合格	技能証	技能検定委員歴	その他			
	試験・検定・免許等の名称及び科名					取得番号		
						取得年月日	年 月 日	取得地

●個人情報の取扱い ※未記入の場合は提供不可として取り扱います。

⑮ 情報提供	業界団体が講習会等を実施する際にあなたの情報(氏名、住所、電話番号、所属先)を提供してもよろしいですか。	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
--------	--	---

本人確認書類 貼付(学校長証明)欄

氏名	岡山 耆郎	生年月日	平成14年4月2日生
住所	岡山県岡山市北区内山下2丁目3-10 アマノビル 301		
交付	■■■■ 00年00月00日 12345	有効期限	■■■■ 00年00月00日まで有効
免許の条件等	運転免許証		
番号	第 012345678900 号		
性別	■■■■ 00年00月00日	種別	■■■■ 00年00月00日
二種	■■■■ 00年00月00日	種類	■■■■ 00年00月00日

公安委員会 印

注意事項

- 1 本人確認書類は、氏名及び生年月日が確認できる有効期限内のものに限る。
- 2 本人確認書類と申請書に記載した氏名(漢字やローマ字)は必ず同一であること。
- 3 氏名に変更がある場合は、変更箇所も必ず添付すること。
- 4 個人番号や健康保険被保険者証の記号、番号、保険者番号は黒塗りすること。
- 5 はがれないように、貼り付けること。

雇用保険加入確認等のための雇用主証明欄

- ・2級又は3級の実技試験を受検し、申請日において雇用保険被保険者であること。
 - ・受検年度の4月1日において25歳未満であること。
- 申請者は、当事業所(団体)の在籍者であり、受検申請時点で雇用保険に加入していることを証明いたします。

事業所団体名	(株)岡山技能工作所
雇用主名	技能 一郎

※押印のないものは無効です

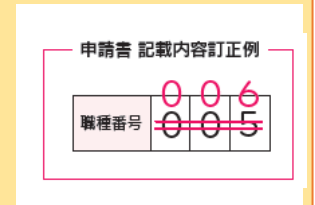
注意事項 ※次に該当する場合は減額できません。

- 1 記入や押印がない場合
- 2 個人事業主(一人親方など)又はその同居の親族で、雇用保険被保険者でない方
- 3 学生(大学夜間学部や高校定時制などに通い、就労している方を除く。)
- 4 出入国管理及び難民認定法別表第1の上欄の在留資格をもっている方(例)技能実習生、特定技能、建設就労者、研修、留学等

第1審査	受検資格判定	免除資格判定	若者 在校生	経験年数 確認	年	受付印
第2審査	補正	/				

記入上の注意点

- 受検申請書は、受検者本人が丁寧な字で記入してください。
- 文字は楷書、数字は算用数字で正確に記入し、略字や俗字は使わないでください。
- 黒のボールペンで正確に記入し、消せるインクのペンや鉛筆等では記入しないでください。
- 受検申請書の記載内容を訂正する場合は、修正テープや修正ペンの訂正は行わず二重線で抹消した上で、余白に正しく記入してください。
- 受検申請書に記載した内容（住所、氏名等）を変更する場合は、当協会のホームページ（定期試験）に掲載している「受検申請内容変更届」を提出してください。
- 受検申請書の記入の際、書ききれないときは適当な補助紙に記入し、添付してください。
- 受検申請書の灰色の欄は記入しないでください。



- ① 記入日
受検申請受付期間内の日付で記入してください。
- ② 氏名
記入者（受検者）の氏名を記入してください。
- ③ 受検級
受検したい級を○で囲んでください。2級と五輪予選の両方で申請する場合は、両方の受検級を○で囲んでください。
- ④ 受検区分
受検しようとする内容を確認し、その区分を○で囲んでください。受検申請受付後は受検区分を変更できません。
- ⑤ 職種番号・作業番号・職種名・作業名
実施職種一覧表（4・5ページ）を確認し、正確に記入してください。受検申請受付後は変更できません。
- ⑥ 選択課題
実施職種一覧表に選択課題が設定されている場合は、希望課題を記入してください。
- ⑦ 氏名
本人確認書類貼付欄に貼付けした書類の氏名欄に記載された**同じ字体**で記入してください。

例 本人確認書類で氏名が <u>岡山 吉郎</u> と記載	適切な例	岡山 吉郎
	不適切な例	岡山 一郎 岡山 吉朗

- ⑧ 生年月日
西暦表記の場合は、和暦に変換してください。

例 本人確認書類で生年月日が <u>2002年4月2日生</u> と記載	適切な例	H14年4月2日生
	不適切な例	2002年4月2日生

- ⑨ 年齢
令和5年4月1日現在の年齢を記入してください。

- ⑩ 減額確認
25歳未満で2級又は3級の実技試験受検手数料の減額を希望する場合は、「減額を希望する」を○で囲み、雇用保険加入確認等のための雇用主証明欄に証明を受けてください。「減額を希望する」を○で囲んでいない、雇用主証明欄に記入・押印が無い場合の減額はできません。

- ⑪ 住所
建物、マンション名、号室まで必ず記入してください。記入された住所へ受検票、実技試験問題、合格通知等の書類を送付します。

- ⑫ 電話、携帯電話
受検申請書の記載事項の確認等で連絡することがあります。平日の日中に連絡ができる情報を記入してください。

- ⑬ 受検資格
受検に必要な経験年数に関する情報を記入してください。例えば、1つの職歴へ記入するだけで経験年数を満たす場合は、その他の職歴や学歴、訓練歴、技能検定合格等への記入は不要です。受検資格が虚偽と判明した場合は、受検又は合格を取り消すことがあります。なお、職歴における職務内容の欄は、検定職種・作業との関わりが分かるよう詳しく記入してください。
受検する職種・作業との関係が判断しづらい記載の場合（例：オペレーター、作業員、営業、事務等）は、職歴として認められないことがあります。

なお、受検資格短縮のために、技能検定合格に記入した方は、合格証書の写し、職業能力開発大学校等を修了された方は、その修了書の写しを受検申請書に添付してください。添付が無い場合は、短縮することはできません。

また、添付する際は、クリップやホッチキス等で止め、糊付けはしないでください。検定担当者の欄は、受検者が勤務する事業所等で受検申請をとりまとめて提出される際に申請責任者等の担当者氏名をご記入ください。

- ⑭ 試験の免除
試験の免除要件に該当する場合は、免除する内容を正確に記入し、学科試験又は実技試験の合格通知や合格証書等の写しを必ず添付してください。写しの添付がない場合は免除できません。また、受検申請受付後の免除はできません。

- ⑮ 個人情報の取扱い
「未記入」の方の情報は、情報提供を「提供不可」として取り扱います。「いいえ」又は「未記入」の方の情報は、関係団体や組合等が技能検定の準備講習会等を開催するにあたって受検者情報の提供を求められた場合でも提供いたしません。P17 参照

- ⑯ 本人確認書類貼付（学校長証明）欄
注意事項を必ず読み、氏名及び生年月日が分かる書類を貼り付けてください。ただし、学生は、学校長の証明により、本人確認書類の貼付を省略できます。

※氏名、生年月日が不鮮明な場合や文字の一部が欠けている場合は、本人確認書類として使用することができません。

⑰ 写真票
学科試験

受験区分が「A甲・A乙・B」の方は記入

受験級	級	受験区分	A甲 A乙 B
職種名			
作業名	作業		
ふりがな			
氏名			
試験当日連絡先	— —		
事業所名 学校名 施設名			
生年月日	S H	年 月 日	生

写真貼付欄
4cm×3cm程度

撮影時期
令和 年 月 撮影

注意事項
1 写真は申請前6か月以内に撮影した無帽・無背景・正面上三分身のもの
2 写真の裏面に級、職種又は作業名、氏名を記入すること。
3 スナップ写真、インスタント写真、鮮明でない写真は不可
4 はがれないように貼り付けること。

写真票
実技試験①

受験区分が「A甲・A丙・C」の方は記入

受験級	級	受験区分	A甲 A丙 C
職種名	配管		
作業名	プラント配管 作業		
ふりがな	おかやま いちろう		
氏名	岡山 壱郎		
試験当日連絡先	080 - 8243 - ××××		
事業所名 学校名 施設名	(株)岡山技能工務所		
生年月日	S H	14年 4月 2日	生

撮影時期
令和 年 月 撮影

注意事項
1 写真は申請前6か月以内に撮影した無帽・無背景・正面上三分身のもの
2 写真の裏面に級、職種又は作業名、氏名を記入すること。
3 スナップ写真、インスタント写真、鮮明でない写真は不可
4 はがれないように貼り付けること。

写真票
実技試験②

受験区分が「A甲・A丙・C」の方は記入

受験級	級	受験区分	A甲 A丙 C
職種名	配管		
作業名	プラント配管 作業		
ふりがな	おかやま いちろう		
氏名	岡山 壱郎		
試験当日連絡先	080 - 8243 - ××××		
事業所名 学校名 施設名	(株)岡山技能工務所		
生年月日	S H	14年 4月 2日	生

撮影時期
令和 年 月 撮影

注意事項
1 写真は申請前6か月以内に撮影した無帽・無背景・正面上三分身のもの
2 写真の裏面に級、職種又は作業名、氏名を記入すること。
3 スナップ写真、インスタント写真、鮮明でない写真は不可
4 はがれないように貼り付けること。

実施職種一覧表中、実技試験が2種類以上記載されている場合（製作等作業試験・判断等試験・計画立案等作業試験）は、写真票実技試験②にも記入してください。

⑱ 受検手数料納付申請書

金 9,200 円
内訳 学科試験 0 円
実技試験 9,200 円

※受検手数料は非課税です。

氏名	岡山 壱郎		
受験級	2 級	受験区分	A甲 A乙 A丙 B C D
職種番号	046	作業番号	020

学科・実技 両方受検	協会使用欄 実技のみ受検	学科のみ受検
21,300	18,200	3,100
18,200	15,100	
16,400	13,300	
15,200	12,100	
13,200	10,100	
12,300	9,200	
12,000	8,900	
9,200	6,100	
7,400	4,300	
6,200	3,100	
6,000	2,900	
3,100	0	

※協会使用欄(灰色部分)には何も記入しないこと。

⑲ 振込

振込日、振込人名、振替払込請求書(面)の写しを貼り、過誤納金について

申請時点で過誤納金がある場合は

返金口座	銀行名
	口座番号

⑲ 提出前の最終チェック

- ✓ 受検申請書の必
 - ✓ 免除資格がある
 - ✓ 本人確認書類を
 - ✓ 減額対象者は、雇
 - ✓ 写真票に写真を
 - ✓ 振込金額は正し
 - ✓ 振込先口座は正
 - ✓ 複数名の受検手
- その裏面に振込

ご利用明細書

お取り扱い日	店番	お取引内容
05-10-02	×××××	通帳送金
記号	番号	
*****	*****	
取扱番号	お取引金額	
××××	*9,200	
残高		
中国銀行 県庁支店 普通 1362630 オカヤマイロ 1362630 送金料金 *216円(金融機関により異なる) 振込日 05-10-02 オカヤマイロ		
ご利用いただきましてありがとうございました。 ×××××銀行		

申請方法や振込方法等で不明な場合は、協会までお問い合わせください。
岡山県職業能力開発協会 電話:086-225-1547 FAX:086-234-1806

⑰ 写真票

受検する内容(学科試験、実技試験)ごとに記入してください。実施職種一覧表(4・5ページ)で実技試験が2種類以上記載されている場合(製作等作業試験・判断等試験・計画立案等作業試験)は、「実技試験①」・「実技試験②」のどちらも記入が必要となります。6か月以内に撮影した写真を貼り付けてください。写真サイズは、縦4cm×横3cm程度とし、プリンター等で印刷する場合は、写真用紙に印刷してください。受験区分をD申請(学科免除及び実技免除)される方は、写真票の提出は不要です。

⑱ 受検手数料納付申請書

金額は、受検手数料の額(15ページ)を確認して記入してください。また、氏名、受験級、受験区分、職種番号、作業番号を記入してください。

⑲ 提出前のチェックリスト

受検申請書提出前にチェックリストに沿って最終確認を行ってください。

⑳ 振込確認書類貼付欄

振込日、振込人名、振込金額、振込先が分かる書類を必ず貼り付けてください。なお、複数名の受検者分をまとめて振り込む場合は、一括納付内訳書(19ページ)を提出してください。振込確認書類の写しが、振込確認書類貼付欄内に収まらない場合は、貼付けせずクリップ等でまとめてください。また、過誤納金が発見している場合は、返金先情報を記入してください。

7 受検にあたっての注意事項

技能検定試験において免許、特別教育等が必要な職種（作業）一覧

職種（作業名）	等級	特別教育	免許又は技能講習	該当内容	試験当日の対応
金型製作 （プレス金型製作作業）	1級・2級	●		動力プレスの金型取付け等	特別教育受講修了証等の確認又は自己申告書への署名
工場板金 （機械板金作業）	1級・2級	●		動力プレスの金型取付け等	特別教育受講修了証等の確認又は自己申告書への署名
工場板金 （数値制御メットパンチプレス板金作業）	1級・2級	●		動力プレスの金型取付け等	特別教育受講修了証等の確認又は自己申告書への署名
冷凍空調調和機器施工 （冷凍空調調和機器施工作業）	1級・2級		●	ガス溶接	ガス溶接作業主任者免許証、ガス溶接技能講習修了証等の資格証の確認
配管※ （プラント配管作業）	1級・2級		●	ガス溶接	ガス溶接作業主任者免許証、ガス溶接技能講習修了証等の資格証の確認
		●		アーク溶接	特別教育受講修了証等の確認又は自己申告書への署名

※配管（プラント配管作業）の課題については、「配管用炭素鋼鋼管」又は「水道用硬質ポリ塩化ビニル管」のいずれかにより実施することとされております。（1、2級とも水道用硬質ポリ塩化ビニル管を選択する場合には、資格証等の確認や自己申告書への署名は必要ありません。）

免許又は技能講習

試験当日、労働安全衛生法第61条第1項に規定する資格証等（例：ガス溶接作業主任者免許証、ガス溶接技能講習修了証）を携帯していなければ、原則として受検することができません。

特別教育

試験当日、労働安全衛生法第59条第3項に規定する安全又は衛生のための特別教育を終了した証明書等の原本若しくは写しの提示又は特別の教育と同等の知識及び技能を有していることを別途指定する様式により申告していただきます。

実技試験を中止若しくは延期又は受検者数を制限して実施する場合

- 試験会場等の都合により、実技試験を中止若しくは延期又は実技試験の受検者数を制限して実施する場合があります。最新情報は、当協会のホームページに掲載しますので、受検申請前に必ずご確認ください。また、受検申請後についても、実技試験が中止又は延期になる場合がありますので、随時、当協会のホームページの最新情報をご確認ください。
- 試験会場等の都合により、実技試験を受検できなかった方につきましては、受検申請期間経過後に、所定の手続を経た上で、受検手数料に限り還付します。この場合、写真代、簡易書留の郵送料、銀行振込手数料等は、還付の対象とはなりません。なお、受検申請書類一式はお返しできません。また、他県での受検の振替手続や次年度以降への繰越手続もできませんので、あらかじめご了承ください。
- 実施職種一覧表（4・5ページ）において選択課題がある作業については、希望に添えない場合があります。

受検者の所属事業所等で行う実技試験（職種）について

次の実技試験の職種は、受検者の所属事業所等で行いますので、「事業所実施の会場になるための条件」を満たした上で受検申請を行ってください。ただし、当該職種の受検者数が少ない場合は、当協会の判断で集合実施に変更し、又は次の職種以外の職種についても、受検者の所属する事業所を利用する場合があります。

なお、当協会からの依頼により他社の受検者を受け入れる場合は、実施条件が異なります。

事業所実施の会場になるための条件

- 受検者が、1会場あたり2名以上であること。※1
- 実施期間内の平日で、原則として1日かつ午前8時30分から午後4時30分（1時間程度の休憩を含む。）までに試験を実施し、終了すること。※2※3
- 試験に使用する材料、設備、道具、器具類等を全て準備できること。※4
- 試験実施、運営に携わる技能検定委員、補佐員等について、必要人員を推薦できること。
- 集合採点を行う職種（作業）の場合は、技能検定委員が集合採点日に出席できること。

対象となる職種	級	備考
婦人子供既製服	1級・2級	
和裁	1級・2級・3級	
菓子製造 ※和菓子製造作業のみ	1級・2級	
機械・プラント製図	1級・2級・3級	※集合採点あり
造園	3級	
機械加工 ※普通旋盤作業のみ	3級	※受検者数に応じて必要な機械を確保してください。 ※集合採点あり
プラスチック成形	3級	※受検者数に応じて必要な成形機を確保してください。

※1 受検者が1人の場合は、受入可能な試験会場がある場合のみ受検は可能です。受検申請受付期間前に必ず当協会へ受入会場の有無についてご確認ください。

※2 当協会からの依頼により他社を受け入れる場合に限り、複数日の実施も可能です。詳細については、当協会へお問い合わせください。

※3 12月28日～1月5日及び土曜日、日曜日、祝日は、試験を実施しません。

※4 機械加工、プラスチック成形については、設備トラブル等に備えて、予備の設備を可能な限りご準備ください。

技能検定の準備講習会等について

技能検定の準備講習会等は当協会では実施しておりません。また、講習会等の開催情報についても持ち合わせておりません。

ただし、講習会を実施する団体や組合等から受検者の情報提供の依頼があった場合に限り、受検申請書の個人情報の取扱い欄で「はい」を選択されている方の情報についてのみ、受検者の情報（氏名・住所・電話・所属先）を当協会から講習会を実施する団体や組合等へ情報提供することがあります。

なお、「いいえ」又は「未記入」の方の情報については、情報を提供しません。

個人情報の取扱いについて

受検申請書に記載された個人情報の利用範囲は、次のとおりです。

次の利用目的以外に利用することはありません。

- 1 技能検定に関すること。
- 2 当協会が行う能力開発事業及び表彰事業の案内等に関すること。

表彰について

技能検定試験において、受検区分をA甲で申請し、優秀な成績で合格した方のうち、一定の基準を超えた方については成績優秀者として表彰しております。

なお、受賞者は岡山県職業能力開発促進大会等で検定職種（作業）と氏名を公表しますので、公表を希望しない方は、受検申請時に岡山県職業能力開発協会(TEL：086-225-1546)までお申し出ください。

8 受検資格等に係る資料

別表1 受検資格一覧表

次表のとおり、受検対象者区分ごとに級別の年数経過後に受検資格が得られます。

実務経験年数とは、令和5年10月13日(受検申請受付期間最終日)現在で検定職種に関する実務経験年数になります。

また、1級合格後、2級合格後及び3級合格後とは、合格年月日が起算日となります。

受検対象者(※1)		特級	1級		2級(※6)		3級(※6)	単一等級		
		1級合格後	2級合格後	3級合格後		3級合格後				
実務経験のみ		5年	7年	2年	4年	2年	0年(※7)	3年		
専門高校卒業後(※2) 専修学校(大学入学資格付与課程に限る。)卒業後			6年			0年	0年	1年		
短大・高専・高校専攻科卒業後(※2) 専門職大学前期課程修了後 専修学校(大学編入資格付与課程に限る。)卒業後			5年			0年	0年	0年		
大学卒業後(専門職大学前期課程修了者を除く。)(※2) 専修学校(大学院入学資格付与課程に限る。)卒業後			4年			0年	0年	0年		
専修学校(※3)又は各種学校卒業後 (厚生労働大臣が指定したものに限る。)	800時間以上		6年			0年	0年	0年(※8)	1年	
	1600時間以上		5年			0年	0年	0年(※8)	1年	
	3200時間以上		4年			0年	0年	0年(※8)	0年	
短期課程の普通職業訓練修了後 (※4 ※9)	700時間以上		6年			0年	0年	0年(※5)	1年	
普通課程の普通職業訓練修了後 (※4 ※9)	2800時間未満		5年			0年	0年	0年	1年	
	2800時間以上		4年			0年	0年	0年	0年	
専門課程又は特定専門課程の高度職業訓練修了後 (※4 ※9)			3年			1年	2年	0年	0年	0年
応用課程又は特定応用課程の高度職業訓練修了後 (※9)			1年			0年	0年	0年	0年	
指導員養成課程の指導員養成訓練修了後 (※9)			1年			0年	0年	0年	0年	
職業訓練指導員免許取得後		1年		—	—	—	0年			
高度養成課程の指導員養成訓練修了後 (※9)		0年		0年	0年	0年	0年			

※1 検定職種に関する学科、訓練科又は免許職種に限る。

※2 学校教育法による大学、短期大学又は高等学校と同等以上と認められる外国の学校又は他法令学校を卒業した者並びに独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者は学校教育法に基づくそれぞれのものに準ずる。

※3 大学入学資格付与課程、大学編入資格付与課程及び大学院入学資格付与課程の専修学校を除く。

※4 職業訓練法の一部を改正する法律(昭和53年法律第40号)の施行前に、改正前の職業訓練法に基づく高等訓練課程又は特別高等訓練課程の養成訓練を修了した者は、それぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程の普通職業訓練又は専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなす。また、職業能力開発促進法の一部を改正する法律(平成4年法律第67号)の施行前に、改正前の職業能力開発促進法に基づく専門課程の養成訓練を修了した者は、専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなし、改正前の職業能力開発促進法に基づく普通課程の養成訓練又は職業転換課程の能力再開発訓練(いずれも800時間以上のものに限る。)を修了した者はそれぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程又は短期課程の普通職業訓練を修了したものとみなす。

※5 総訓練時間が700時間未満のものを含む。

※6 3級の技能検定については、上記のほか、検定職種に関する学科に在学する者及び検定職種に関する訓練科において職業訓練を受けている者等も受検できる。また、工業高等学校に在学する者等であって、かつ、工業高等学校の教員等による検定職種に係る講習を受講し、当該講習の責任者から技能検定試験受検に際して安全衛生上の問題等がないと判定されたものも受検できる。なお、この場合は「3級の技能検定の受検資格付与に係る確認書」の提出が必要。

※7 検定職種に関し実務の経験を有する者について、受検資格を認めることとする。

※8 当該学校が厚生労働大臣の指定を受けたものであるか否かに関わらず、受検資格を付与する。

※9 職業能力開発促進法第92条に規定する職業訓練又は指導員訓練に準ずる訓練の修了者においても、修了した職業訓練又は指導員訓練の訓練課程に応じ、受検資格を付与する。

別表2 検定職種に関する学科・指導員免許職種一覧表

検定職種	実技経験年数が短縮される卒業学科	学科試験が免除される指導員免許職種
造園	造園科	造園科、森林環境保全科
機械加工	機械科	機械科
工場板金	機械科	塑性加工科
機械検査	機械科	機械科
電子機器組立て	電子科、電気科	電子科
電気機器組立て	電子科、電気科	電気科、メカトロニクス科
シーケンス制御	電子科、電気科	電子科
半導体製品製造	機械科、電子科、電気科	電子科
自動販売機調整	電子科、電気科	電子科、電気科
空気圧装置組立て	機械科	該当なし
油圧装置調整	機械科	機械科
農業機械整備	機械科	農業機械科
冷凍空気調和機器施工	設備科	冷凍空気機器科
婦人子供服製造	被服科、服装科、洋裁科	洋裁科
和裁	被服科、服飾科、和裁科	和裁科
家具製作	工芸科	木工科
プラスチック成形	機械科、電気科、工業化学科	プラスチック製品科
パン製造	菓子科、製パン科	パン・菓子科
菓子製造	菓子科、製菓科	パン・菓子科
建築大工	建築科、大工科	建築科、枠組壁建築科
かわらぶき	建築科	屋根科
配管	機械科、造船科、建築科	配管科、住宅設備機器科
厨房設備施工	設備工業科	該当なし
型枠施工	建築科、土木科	建設科
鉄筋施工	建築科、土木科	建設科
コンクリート圧送施工	建築科、土木科	建設科
防水施工	建築科	防水科
樹脂接着剤注入施工	建築科	該当なし
カーテンウォール施工	建築科	サッシ・ガラス施工科
自動ドア施工	機械科、電子科、電気科、建築科	該当なし
バルコニー施工	建築科	建築科、枠組壁建築科
ガラス施工	建築科	サッシ・ガラス施工科
機械・プラント製図	機械科、金属工学科、溶接工学科、化学工学科、工業化学科	機械科
電気製図	電気科	電気科
金属材料試験	金属工学科、機械科	熱処理科
塗装	建築科、工芸科、塗装科	塗装科
広告美術仕上げ	工芸科、デザイン科	広告美術科
義肢・装具製作	理学療法学科	義肢装具科
舞台機構調整	電子科、電気科、音響芸術科	該当なし

※原則として、掲載以外の卒業学科については、実務経験年数短縮及び学科試験免除の対象にはなりません。
 ※科の統廃合や科名の変更により判断ができない場合は、当協会へお問い合わせください。

別表3 免除資格一覧表

実技試験・学科試験の免除を受けようとする方は、申請書に免除資格を証明できる写しを必ず添付してください。
 なお、試験の免除資格があることが受検申請受理後に判明しても、試験の免除は受けられません。

技能検定関係（同一の検定職種に限る。）

対象者		技能検定試験の免除の範囲					備考	
		特 級	1 級	2 級	3 級	単一等級		
特 級	実技試験のみ合格	実技の全部					※1	
	学科試験のみ合格	学科の全部					※1	
1 級	技能検定に合格			学科の全部				
	実技試験のみ合格			実技の全部			※2	
	学科試験のみ合格			学科の全部			※2	
2 級	技能検定に合格			学科の全部				
	実技試験のみ合格			実技の全部			※2	
	学科試験のみ合格			学科の全部			※2	
3 級	技能検定に合格				学科の全部			
	実技試験のみ合格				実技の全部		※2	
	学科試験のみ合格				学科の全部		※2	
単一等級	技能検定に合格					学科の全部		
	実技試験のみ合格					実技の全部		※2
	学科試験のみ合格					学科の全部		※2

※1 実技試験又は学科試験に合格した日から5年間[当該合格した実技試験が行われた日の翌日から起算して5年を経過した日の属する年の翌年（その日が1月1日から3月31日までの間である場合は、その日の属する年）の3月31日）まで有効
 ※2 選択科目のある検定職種の場合には、同一の選択科目に限る。

職業能力開発行政関係（検定職種に関する訓練科又は免許職種に限る。）

対象者			技能検定試験の免除の範囲					備考		
			特 級	1 級	2 級	3 級	単一等級			
指導員試験合格又は指導員免許取得			学科の全部							
技 能 士 証	応用課程又は特定応用課程の高度職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後実務経験年数	5年	学科の全部					※3	
			2年	学科の全部					※3	
				学科の全部					※3	
	専門課程又は特定専門課程の高度職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後実務経験年数	4年	学科の全部					※3	
			1年	学科の全部					※3	
			学科の全部					※3		
	普通課程の普通職業訓練における技能照査合格		技能照査合格後2年（2800時間以上は1年）の実務経験		学科の全部					※3
		学科の全部					※3			
短期課程の普通職業訓練について修了時試験合格かつ修了	1級技能士コース		学科の全部					※3		
	2級技能士コース		学科の全部					※3		
	単一等級技能士コース		学科の全部					※3		
中央技能検定委員2年以上			実技の全部及び学科の全部					※1		
都道府県技能検定委員2年以上			実技の全部					※1		
技 能 証	技能五輪全国大会における技能証		実技の全部		実技の全部					
	技能五輪地方大会における技能証		実技の全部			実技の全部			※2	
	全国障害者技能競技大会	実技部門の技能証		実技の全部			実技の全部			※2
		学科部門の技能証		学科の全部			学科の全部			※2

※1 選択科目のある検定職種の場合には、同一の選択科目に限る。
 ※2 平成16年10月21日が有効期限内である技能証は、その有効期限を過ぎたものであっても有効（H16厚労告376附則第2項及び第3項）
 ※3 職業能力開発促進法第92条に規定する職業訓練に準ずる訓練における技能照査又は修了時試験の合格者においても、技能照査又は修了時試験に合格した職業訓練の訓練過程に応じて、試験を免除する。

他法令等関係

対象者		技能検定試験の免除の範囲					備考
		特級	1級	2級	3級	単一等級	
製菓衛生師法による製菓衛生師試験に合格した者			菓子製造職種に係る学科試験のうち食品一般及び菓子一般				
建築士法による1級建築士試験若しくは2級建築士試験に合格した者又は1級建築士若しくは2級建築士の免許を受けた者			建築大工職種及びブロック建築職種に係る学科試験の全部			枠組壁建築職種に係る学科試験の全部	
建築士法による木造建築士試験に合格した者又は木造建築士の免許を受けた者			建築大工職種に係る学科試験の全部			枠組壁建築職種に係る学科試験の全部	
東京商工会議所が行う和裁に関する技能検定	1級の技能検定		和裁職種に係る実技試験の全部				
	2級の技能検定			和裁職種に係る実技試験の全部			

免除資格及び受検申請にあたっての特例

- (1) 2以上の作業を有する検定職種にあっては、2以上の作業に共通する学科試験を実施しているものがあります。この場合、いずれか1つの作業の学科試験に合格している者が、他の作業の実技試験を受検する際には、当該作業の学科試験の免除を申請することができます。

次の表において、「学科試験共通作業」の同じ枠内にあるものは、学科試験問題が共通です。

検定職種	学科試験共通作業
機械加工※	普通旋盤作業 数値制御旋盤作業 立旋盤作業
	フライス盤作業 数値制御フライス盤作業
	平面研削盤作業 数値制御平面研削盤作業 円筒研削盤作業 数値制御円筒研削盤作業 心無し研削盤作業
ダイカスト	ホットチャンバダイカスト作業 コールドチャンバダイカスト作業
婦人子供服製造	婦人子供既製服パターンメイキング作業 婦人子供既製服縫製作業
布はく縫製	ワイシャツ製作作業 衛生白衣製作作業
鉄筋施工	鉄筋施工図作成作業 鉄筋組立て作業
機械・プラント製図	機械製図手書き作業 機械製図CAD作業

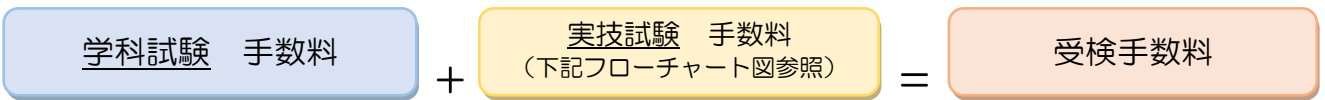
※平成19年度以前に「数値制御旋盤作業」、「数値制御フライス盤作業」、「数値制御ボール盤作業」、「マシニングセンタ作業」のいずれかの学科試験に合格している場合は、当該4作業のすべての学科試験が免除の対象となります。

- (2) 2以上の作業を有する検定職種にあって、2以上の作業に共通する学科試験を実施しているもの（免除資格の特例に示すもの）があります。既に実技試験に合格している方が学科試験を受検する場合、受検しようとする作業が当該期の実施作業に掲げられていないものであっても、共通の学科試験が行われている作業のうち、いずれかの作業が実施作業となっていれば、受検しようとする作業は受検できます。この場合、受検申請書には、実施公示している作業名ではなく、受検しようとする作業名を記入してください。

9 受検手数料の額（非課税）

次のフローチャート図を参照し、受検申請書を提出の際は、受検手数料の振込先口座（3ページ）に必ず振込んでください。なお、振込手数料は、受検申請者の負担となります。

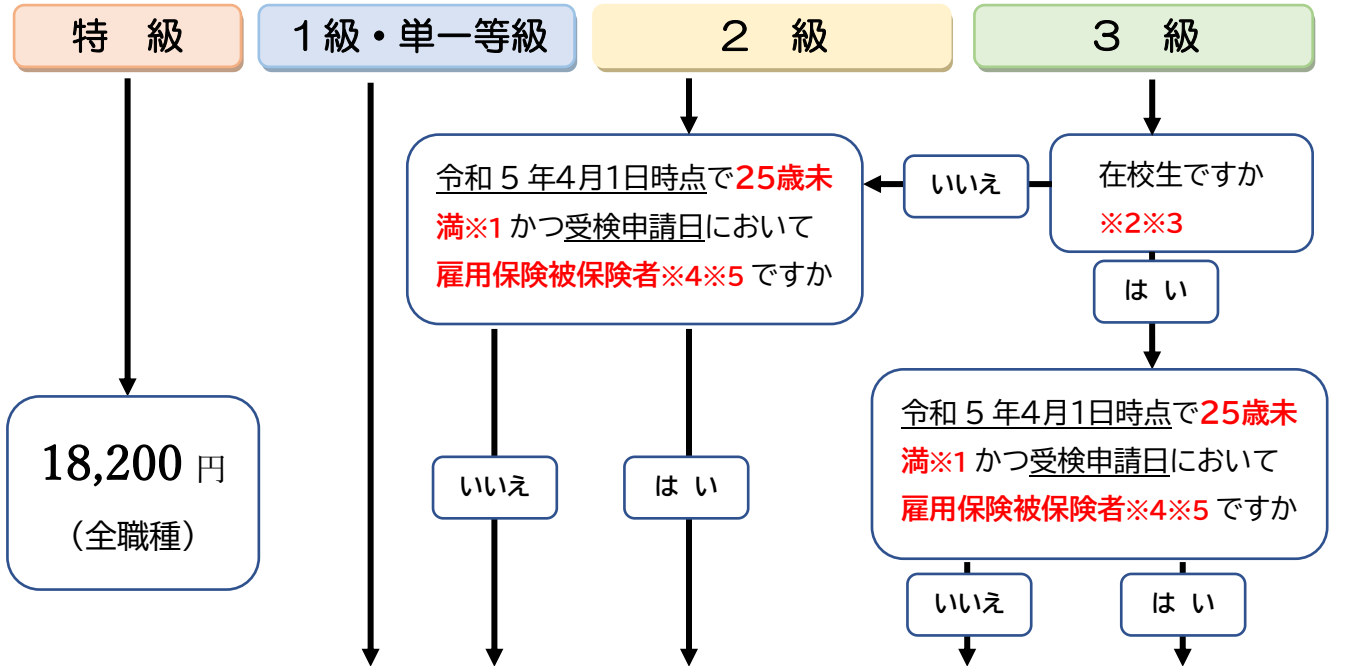
●学科試験と実技試験の両方を受検する場合



●学科試験手数料 ※受検級・職種・年齢に関係なく同額です。

全員（一律）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3,100 円

●実技試験手数料 ※受検級・職種・年齢によって異なります。



職種名	一般 減額対象外	一般 減額対象	在校生※2※3 減額対象外	在校生※2※3 減額対象
下記以外の職種	18,200 円	9,200 円	12,100 円	3,100 円
・機械検査 ・婦人子供服製造	15,100 円	6,100 円	10,100 円	2,900 円
・機械・プラント製図 ・電気製図 ・和裁	13,300 円	4,300 円	8,900 円	

※1 令和5年4月1日現在で25歳未満の方(平成10年4月2日以降に生まれた方)。ただし、出入国管理及び難民認定法別表第1の上欄の在留資格をもって在留する方を除く。(例) 技能実習生、特定技能、建設作業員、研修、留学等

※2 次のいずれかに該当する方

●公共職業能力開発施設、職業能力開発総合大学校若しくは職業能力開発大学校の訓練生又は認定職業訓練施設の訓練生(就職している方を除く。)ただし、短期課程の普通職業訓練又は専門短期課程若しくは応用短期課程の高度職業訓練を受けている方を除く。

●高等学校又は学校教育法に基づく中等教育学校の後期課程、大学、短期大学、高等専門学校、専修学校若しくは各種学校の生徒又は学生

●その他知事が認める方

※3 県内の高校生で、低所得世帯等に該当する場合は、実技試験手数料の免除制度があります。詳細は、当協会までご確認ください。学科試験手数料は一律3,100円です。

※4 雇用保険被保険者とは、雇用保険法(昭和49年法律第116号)第4条第1項に規定する被保険者をいいます。

※5 受検申請書表面の、雇用保険加入確認等のための雇用主証明欄に、雇用主の証明(記名押印)が必要となります。

10 よくある質問

受検手数料に関する Q&A

Q1 試験を受けなかった場合は、受検手数料は還付されますか。また、提出書類は返却してもらえますか。

A1 受検者の都合（仕事、学校行事、慶弔、体調不良等）により受検しなかった場合は、いかなる理由でも受検手数料は還付しません。ただし、試験実施側の都合により、試験を中止した場合は、県条例に基づき、受検手数料は還付されます。なお、提出された書類（受検申請書、免除書類、振込書類等）については、いかなる場合でも返却しません。

Q2 受検手数料は課税対象ですか。

A2 受検手数料は**非課税**です。振込手数料は課税対象となります。

Q3 受検申請手続において、請求書や領収書は発行可能ですか。

A3 請求書及び領収書は発行しません。なお、銀行等が発行する振込確認書類等を領収書に代えさせていただきます。

Q4 受検申請書を提出する際に、金融機関等の都合で振込日が申請日以降となりますが申請できますか。

A4 受検申請書を提出する際に振込確認書類を必ず提出してください。振込日が後日になる場合は、受検申請期間の最終日までに必ず振込が必要となります。受検手数料の振込確認ができない場合は、受検申請の受付はできません。

受検申請に関する Q&A

Q1 受検申請は、岡山県内に居住している者に限られますか。

A1 誰でも受検申請はできます。ただし、受検者の住所、勤務先等の所在地が岡山県内の方の受検申請を優先し、県外の方の受入れができない場合があります。このため、県外の方は受検申請される前に、必ず当協会へお問い合わせください。

Q2 実技試験受検手数料の減額対象者の要件はありますか。

A2 2 級又は 3 級を受検される方で、令和 5 年 4 月 1 日時点で 25 歳に達していない方で、かつ、受検申請時点で、雇用保険被保険者である方が対象です。その場合は、受検申請書の雇用保険加入確認等のための雇用主証明欄へ証明が必要です。ただし、出入国管理及び難民認定法（昭和 26 年政令第 319 号）別表第 1 の上欄の在留資格をもって在留する方は減額対象外となります。（例：技能実習生、特定技能、建設作業員、研修、留学等）

Q3 複数作業を受検申請することは可能でしょうか。

A3 受検申請は原則 1 人 1 作業についてのみ可能です。2 つ以上の作業で受検申請を行った場合は、試験日や試験時間が重複する可能性があります。試験日等が重複している場合でも、試験日の調整及び受検手数料の還付はできません。

Q4 試験日及び試験会場は決まっていますか。

A4 全国統一実施日（学科試験及び一部の実技試験）以外は、試験日は未定です。受検者からの試験日、試験会場の希望は受付いたしかねます。受検票が届き次第、速やかに試験日や試験会場等をご確認ください。

Q5 受検申請書の到着確認をしてもらえますか。

A5 受検申請書の到着確認は、郵便局が発行する追跡番号により各自でご確認ください。

試験免除に関する Q&A

Q1 学科試験又は実技試験の合格通知の有効期限はありますか。

A1 1 級・2 級・3 級・単一等級は、制度が変更にならない限り合格通知の有効期限はありません。ただし、特級に限り、合格日から 5 年間の有効期限があります。

Q2 過去に学科試験又は実技試験のいずれかに合格していますが、受検申請書に免除書類を添付できない場合でも免除できますか。

A2 受検申請書に免除書類を添付していない場合は、免除できません。ただし、合格通知の再発行等の申請を既に行っており、受検申請書に添付できない場合に限り、経緯を申請書に付記し、再発行後速やかに免除書類を提出することで、受検することができます。

Q3 受検申請提出後に免除資格があることが分かりました。追加で免除になりますか。

A3 受検申請受付後の免除はできません。

Q4 実技試験（又は学科試験）に過去に合格し、学科試験（又は実技試験）も免除になっているのですが、技能検定に合格するためにはどのような手続が必要ですか。

A4 学科試験、実技試験ともに免除を受けることができる方（受検区分が D 群申請）が技能検定に合格するためには、改めて技能検定受検申請の手続が必要です。

受検に関する Q&A

Q1 学科試験で筆記用具等を、実技試験で道具や試験問題等を忘れた場合は、試験会場で貸出可能ですか。

A1 貸出しは、一切行いません。

Q2 試験問題や受検票を紛失しました。再発行は可能でしょうか。

A2 再発行はできません。受検票を紛失した方は、試験当日に本人確認書類（免許証等）を提示し、係員の確認を受けた後に受検してください。

Q3 学科試験又は実技試験の勉強会、講習会等は貴協会で開催していますか。

A3 当協会は試験実施機関であるため技能検定の準備講習会等は一切開催しておりません。ただし、業界団体や職業訓練校等が講習会等を計画するにあたり、当協会に受検者情報の提供依頼があった場合は、受検申請書で個人情報の提供を「はい」と記載した受検者の情報（氏名、住所、電話番号、所属先）を提供することがあります。「いいえ」・「未記入」の方の受検者情報は提供しません。

Q4 発熱や咳があり体調が良くないのですが、受検できますか。

A4 体調不良の方は、受検をお控えください。また、新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症に罹患し療養期間中の場合は、受検はできません。受検の自粛をお願いします。

Q5 マスクの着用は自由ですか。

A5 マスクの着用は、原則個人の判断となります。ただし、技能検定委員が、他の受検者等への二次感染の恐れがあると判断した場合は、マスクの着用を別途指示することがあります。

結果に関する Q&A

Q1 試験結果はどこから通知されますか。

A1 技能検定に合格した場合の合格証書は岡山県庁から、学科試験又は実技試験の合格通知については当協会から通知します。

Q2 不合格の場合は通知がありますか。

A2 不合格の方への通知はありません。

Q3 合格発表日は何が発表されますか。

A3 合格発表日は、岡山県のホームページに学科及び実技試験の両方に合格された方の受検番号が掲載されます。当協会のホームページからリンクも掲載予定です。

その他 Q&A

Q1 合格証書を紛失しました。再交付は、どのような手続が必要ですか。

A1 合格証明書、合格証書再交付の手続については、岡山県産業労働部労働雇用政策課へお問い合わせください。



岡山県産業労働部労働雇用政策課

TEL : 086-226-7387

URL : <https://www.pref.okayama.jp/page/detail-24490.html>

Q2 学科試験又は実技試験における合格通知を紛失しました。再発行は、どのような手続が必要ですか。

A2 学科試験又は実技試験における合格通知の再発行は、当協会ホームページに掲載している学科試験又は実技試験合格通知再発行申請書によりお申し込みください。なお、受検申請受付期間中の再発行は対応いたしかねますので、必ず受検申請受付期間前に申し込んでください。

Q3 過去の試験問題の閲覧は、どうすればいいでしょうか。

A3 中央職業能力開発協会が運営している技能検定試験問題公開サイトにて、直近の学科試験問題及び実技試験問題が公開されています。なお、印刷物の配布を希望する方は、県内に居住、勤務若しくは在学している方又は受検者に限り、当協会のコピーサービスをご利用ください。

Q4 試験問題参考書の購入は、どうすればいいでしょうか。

A4 当協会では書籍の販売はしておりません。購入希望の方は出版元へ直接お問い合わせください。



技能検定 **3級**及び**4級**に関する書籍

出版社：中央職業能力開発協会図書センター

TEL : 03-3603-8373

URL : excel001.shop23.makeshop.jp/index.html



技能検定 **1級**及び**2級**に関する書籍

出版社：雇用問題研究会

TEL : 03-5651-7071

URL : www.koyoerc.or.jp/publication/272.html



1.1 技能五輪全国大会岡山県予選会参加案内

技能五輪全国大会は、「国内の青年技能者の技能レベルを競うことにより、青年技能者に努力目標を与えるとともに、技能に身近に触れる機会を提供するなどを通じて、広く国民一般に対して、技能の重要性や必要性をアピールすることにより、技能尊重気運の醸成を図る」ことを目的としています。

今回2級の技能検定実技試験を受検し、参加資格のある方のうち、優秀な成績を収めた方は岡山県代表選手として全国大会に推薦します。

なお、職種ごとに出場定員枠を設けておりますので、出場を検討される方は、当協会まで事前にお問い合わせください。

また、過去の技能五輪全国大会において入賞された方が、第62回技能五輪全国大会への出場を希望される場合も、岡山県予選会への参加が必須となります。

●第62回技能五輪全国大会概要

日程：令和6年11月22日（金）から25日（月）まで

会場：愛知県国際展示場（Aichi Sky Expo）

主催：厚生労働省等

●技能五輪全国大会参加資格

技能五輪全国大会の参加資格は、次のいずれにも該当する方であること。

(1) 平成13年1月1日以降に生まれた方（満23歳以下）

(2) 県内に在住又は県内に所在する事業所に勤務する方で、事業主又は所属学校長等の推薦があるもの

(3) 競技職種の技能検定2級実技課題において優秀な成績を収めた方

●岡山県予選会競技職種及び参加手数料（予定）

地方大会の競技職種は、技能検定2級実技課題と同一又はこれに準じた課題を使用します。今回予選を実施する職種は次のとおりです。参加手数料は受検手数料の額（15ページ）をご覧ください。参加手数料は、技能検定実技試験2級の受検手数料と同じです。

競技職種名	対応する検定職種（作業）名	備考欄
建築大工	大工（建築大工作業）	
配管	配管（建築配管作業）	
機械製図	機械・プラント製図（機械製図CAD作業）	
冷凍空調技術	冷凍空気調和機器施工（冷凍空気調和機器施工作業）	

※技能五輪岡山県予選会に併せて技能検定の学科試験を受検する方は、別途、学科試験の受検手数料（3,100円）が必要になります。

※出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令第319号）別表第1の上欄の在留資格をもって在留する方は、参加手数料が異なります。

●岡山県予選会参加申込み方法

(1) 提出書類、受付期間、提出先等は、技能検定の受検申請と同じです。参加を検討している方は、当協会まで事前にお問い合わせください。

(2) 技能五輪全国大会参加資格(1)及び(2)に該当している方は、職歴及び実務経験に関係なく参加申込みができます。その場合は、受検申請書の申請等級は、「五輪予選」を選択してください。

(3) 技能検定受検資格がある方は、五輪予選に併せて技能検定2級を受検することができます。その場合は、受検申請書の申請等級は、「2級」及び「五輪予選」の両方を選択してください。

●岡山県予選会競技問題及び実施

技能検定2級の実技試験の問題と同一で、令和5年12月4日(月)以降の当協会が指定する日時及び場所で開催します。

●特典

一定の基準以上の成績を収めた方には技能証が交付されます。技能証が交付された方は、同一検定職種2級を受検する際に申請すれば実技試験が免除されます。

●岡山県における技能五輪全国大会への出場履歴

大会名（開催年）	開催地	出場者数	成績
第60回（2022年）	千葉県	10名（5職種）	金賞1、銅賞1、敢闘賞2
第59回（2021年）	東京都	10名（5職種）	銀賞2、銅賞1、敢闘賞2
第58回（2020年）	愛知県	10名（4職種）	金賞1、銀賞1、銅賞1、敢闘賞2
第57回（2019年）	愛知県	10名（4職種）	銅賞2、敢闘賞2
第56回（2018年）	沖縄県	15名（6職種）	金賞1、銅賞2、敢闘賞2

1.2 一括納付内訳書

受検申請書提出の際に、複数名の受検手数料を一括振込される場合は、必ず一括納付内訳書を添付してください。

事業所（団体）名		担 当 部 署 担 当 者 氏 名	
振 込 年 月 日	令和 年 月 日	電 話 番 号	
振込人名（カナ）		F A X 番 号	

No	受検者氏名	受検級	作業名	学科試験 受検手数料	実技試験 受検手数料	受検手数料 合計
記入例	岡山 吉郎	2級	プラント配管作業	0円	9,200円	9,200円
1		級	作業	円	円	円
2		級	作業	円	円	円
3		級	作業	円	円	円
4		級	作業	円	円	円
5		級	作業	円	円	円
6		級	作業	円	円	円
7		級	作業	円	円	円
8		級	作業	円	円	円
9		級	作業	円	円	円
10		級	作業	円	円	円
振込金合計				円	円	円

※「技能検定受検申請書」と「一括納付内訳書」の氏名は、同じ順番に揃えてください。

※振込確認書類の写しを必ず貼付してください。

※一括納付内訳書の振込金合計額と振込確認書類の振込金額が合致することを確認してください。

※10名以上の振込の場合は、複数枚の一括納付内訳書をクリップ等でまとめてください。

振込確認書類 貼付欄

【返金口座情報】 必要に応じて記入してください。

※過誤納金等の場合は、受検申請受付期間終了後の対応とさせていただきます。

※返金に係る振込手数料は、受検者負担になります。

※返金口座情報の記載誤りにより再振込が発生した場合の振込手数料は、受検者負担になります。

銀行名		支店名		口座種別	
口座番号		口座名義	フリガナ		

1.3 技能検定受検案内・受検申請書申込書

岡山県では、受検案内を次の配布場所で配布しています。また、受検案内及び受検申請書を宅配便（送料着払い）で送付するサービスも行っております。

なお、宅配便で送付する場合は、到着までに数日を要する場合がありますので、余裕をもってお申し込みください。また、宅配便以外での発送及び電話や口頭等での申し込みには、対応いたしかねます。

申 込 方 法

FAX 086-234-1806

メール info@okayama-syokunou.or.jp

郵送 〒700-0824 岡山県岡山市北区内山下2-3-10 アマノビル3階
岡山県職業能力開発協会 宛

●申込者情報

ふりがな	
申込者氏名	
発送先住所	〒 —
電話番号	
事業所(団体)名 所属・部署名	
配達希望時間	<input type="checkbox"/> 希望なし <input type="checkbox"/> 午前中 <input type="checkbox"/> 14時~16時 <input type="checkbox"/> 16時~18時 <input type="checkbox"/> 18時~20時 <input type="checkbox"/> 19時~21時

●申込内容

受検案内	受検申請書	受検級	作業名	備考
部	部	級	作業	
部	部	級	作業	
部	部	級	作業	
部	部	級	作業	
部	部	級	作業	

※岡山県で受検又は受検を検討されている方は、お申込みいただけます。

※受検案内の部数は、数量によりご希望に添えない場合があります。

●配布場所

- | | | |
|-----------------------------------|---------------------------|--------------------|
| 岡山県職業能力開発協会 | 岡山市北区内山下 2-3-10 アマノビル 3 階 | TEL : 086-225-1547 |
| 県立南部高等技術専門学校 | 倉敷市新田 3241 | TEL : 086-424-3311 |
| 県立北部高等技術専門学校 | 津山市川崎 953 | TEL : 0868-26-1125 |
| 県立北部高等技術専門学校美作校 | 美作市安蘇 345 | TEL : 0868-72-0453 |
| 岡山職業能力開発促進センター
(ポリテクセンター岡山 2階) | 岡山市北区田中 580
訓練課事業主係) | TEL : 086-241-0067 |
| 中国職業能力開発大学校 | 倉敷市玉島長尾 1242-1 | TEL : 086-526-0321 |
| 岡山県産業労働部労働雇用政策課 | 岡山市中区古京町 1-7-36 分庁舎 3 階 | TEL : 086-226-7387 |
| 岡山県庁 (1 階県民室) | 岡山市北区内山下 2-4-6 | |
| 岡山県立図書館 | 岡山市北区丸の内 2 丁目 6-30 | |
- 県内各県民局・地域事務所・各市町村役場
- 詳しくは、当協会のホームページをご覧ください。

●技能検定に係るお問い合わせ・申込先

岡山県職業能力開発協会 技能振興課
〒700-0824 岡山市北区内山下 2-3-10
アマノビル 3 階
TEL : 086-225-1547
FAX : 086-234-1806
E-mail : info@okayama-syokunou.or.jp
URL : http://www.okayama-syokunou.or.jp

